

松島町教育委員会会議議事録（令和7年2月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和7年2月28日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 303会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員（教育長職務代理者）、佐藤晴子委員、小澤晴司委員、櫻井智恵委員
- 4 説明のため出席した者
蜂谷文也教育次長兼課長、松村武文学学校教育班長、齋藤幹雄生涯学習班長、森田義史町史編さん室長、赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、永沼昌一教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和7年2月28日（金曜日）午前9時30分 開会（録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 鈴木委員・佐藤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 5. 議事
 - 議案第13号 令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について
 - 議案第14号 令和7年度松島町一般会計予算（教育委員会関係分）について
 6. 協議事項
 - (1) 令和7年3月臨時会について
日程案：令和7年3月19日（水）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 - (2) 令和7年3月定例会について
日程案：令和7年3月19日（水）午前9時45分 松島町役場3階 301会議室
 - (3) 令和7年度教育委員会（定例会・臨時会）開催予定について
 7. その他
 8. 閉会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕 それでは、皆さん、おはようございます。

これから松島町教育委員会令和7年2月定例会を開会いたします。

開会の挨拶を内海教育長、お願いいたします。

〔内海教育長〕 おはようございます。

1月、年が明けたと思ったら、あっという間に2月も終わってしまうと、3月に入ってしまうということで、何かあっという間の1、2、3月です。本日色々な資料を差し上げていますが、その中には卒園、卒業、進級、進学の文字が躍っております。今、子どもたち、まとめの時期に入り、事故もなくつつがなく生活していることを報告します。

それから、今日は連続の会議ということで、総合教育会議が後半あります。総合教育会議の題材としては幼保連携ということで、幼稚園、保育所、認定こども園が松島にはできました。それぞれの特徴ある幼稚園経営をしてもらっているんですけども、入る学校というのはそれぞれ決まっているわけで、そうなってくるとばらばらになっては困るのではないかなということで、この前もお話した意思統一というか確認の部分というか、そういうのを今日、総合教育会議の中でご提案しますので、建設的な意見、たくさん言っていただければ助かります。

今日は2つの会議ということですのでどうぞよろしく申し上げます。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕 続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について、1月定例会及び2月臨時会の議事録について、配付のとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

定例会終了後に署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕 続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。

今回は、鈴木委員と佐藤委員をお願いいたします。よろしく申し上げます。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕 続きまして、4番、報告事項に移ります。

(1) 一般事務報告について、初めに学校教育班から申し上げます。

〔松村班長〕 それでは、資料の1ページになります。

行事報告からご説明いたします。

2月6日、第4回県立高等学校将来構想審議会が県庁で、また学校保健連絡協議会が役場大会議室で開催され、教育長が出席しております。

13日、令和7年2月臨時会を午後2時から教育長室で開催し、県費負担教職員たる校長及び教頭の任免内申についてご審議いただいております。

14日、第3回人事ブロック会議が仙台合同庁舎で開催され、教育長が出席しております。

2月20日、宮城県町村教育長会第3回役員会を文化観光交流館で開催しております。

2月28日、本日、当定例会後に松島町総合教育会議を役場201会議室で開催いたします。

次ページになります。

行事予定についてです。

3月3日から18日にかけて3月議会定例会が開会されます。教育委員会関係分といたしまして、令和6年度一般会計補正予算及び令和7年度一般会計予算に関係経費を計上予定となっております。詳細につきましては後ほど議事においてご説明いたします。

3月8日、松島中学校において第78回卒業証書授与式が開催予定であり、86名が卒業予定です。

14日、各幼稚園で卒園式が開催予定であり、第一幼稚園は15名、第五幼稚園は2名の園児が卒園予定です。

18日、各小学校で卒業式が開催予定であり、第一小学校は55名、第二小学校は14名、第五小学校は11名の児童が卒業予定となっております。

学校教育班からは以上です。

〔金津主査〕では、続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔熊谷所長〕それでは、3ページ目をご覧ください。

学校給食センターの行事について報告いたします。

2月6日、松島町学校保健委員会連絡協議会に相澤教諭と参加しまして、学校給食センターの取組状況について、アレルギー等の対応などについて報告をいたしました。

行事予定につきましては、3月13日に各幼稚園での第3学期の給食提供の最終日となります。

掲載はないんですが、21日で小中学校も給食最終日を迎えて、令和6年度最後の給食日となります。

以上となります。

〔金津主査〕それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

ホームページを拝見いたしまして、子どもたちの健やかな成長につながる活動が各学校、幼稚園でなされていることはとてもすばらしいと思っています。

学校教育関係で3点、それから給食センター関係で1点、お話しさせていただきます。

学校教育関係ですけれども、1点目です。外部人材交流がなされていることがとてもいいなと思いました。いわゆる出前授業的なものを入れ込んでいらっしゃる方がいいと思います。小学校ですと、フォルクローレというアンデスの音色ですね、リコーダーみたいな、そういう体験だったり演奏を聴いたり、あと児童たちも触ってみたいという写真がございました。それから、森林組合の方が本棚作りされてご指導いただいて、多分木の香りがいっぱいして、すてきな本棚を作られたと思います。それから、元青山学院大学の陸上部に所属している方が運動とかしている。子どもたちも生き生きとして活動していたところを拝見したところです。

2点目です。小中連携のことについてです。松中とそれから小学校が特別支援の合同学習会を行ったということがありまして、これもやはり、小学校と中学校の教師同士の連携であったり、あと児童生徒同士の交流が図られたことがとてもいいなと思いました。

3点目です。学びに向かう姿ということで、小学校では、朝会の子どもの立ち姿、お話ししている方を見ている姿がとてもいいと思いましたし、それから、幼稚園ですと、エアロビクス教室がありましたが、本当に全員の子どもたちが指導なさっている方のほうをしっかりと見ている。これも、松島町の場合、幼児教育からしっかり、いわゆる大切な部分が押さえられて日々先生方ご指導いただいているんだなと、とてもうれしく思ったところです。やはり指導なくしてはこのような姿にはなかなかありませんので、日々適切なご指導いただいていることに感謝しております。

給食関係で、やはり松島町は食材が豊富だなど、いろんな食材を使っていて、彩りもとても食欲をそそるものであるということで、いいなというふうに思っております。それで、食材の調達については、いろいろ高騰しているのご苦労がおりかと思っておりますけれども、そのあたりお聞かせ願えればと思います。よろしくお願いたします。

熊谷所長

物価高騰は引き続いておりますので、いろいろ業者さんや農協とやり取りしまして、あとは、業者さんのほうも、この期間だったら安いとか、いろいろと方法提供するように積極的になってきていますので、今だけとかというものを、それをうまく使っていただいたりしているのもありますし、多少やっぱり米とかも上がってきているということはあるんですが、うまくやっていたらいい状況です。

佐藤委員

じゃあ業者さんともいろいろ連携図っていただきながら。

熊谷所長

そうですね。常々いろんな見本を持ってきてもらったりとかして、大分苦勞はされているんですが、いろいろ研究しながら出していただいております。

佐藤委員

ありがとうございます。これからも子どもたちのためにどうぞよろしくお願いたします。

以上でございます。

鈴木委員

2月6日に県庁で高等学校の将来構想について、将来の公立高校の在り方ですかね。そういうことを県のほうからあったんでしょうか。今、私立高校が人気出ておりますよね、受験でね。どういふふうに県では考えてられるのか、県立高校というか、県庁、その辺を伺います。

内海教育長

私が町村教育長会の会長として参加しております。細かいことまでは言えないんですが、要は、あと10年後にはまた高校がかなり激変すると。そうなってくると再編というのを考えていかなきゃならないのですけれども、鈴木先生がおっしゃるように私立のほうも必死です。子

どもが少なくなって、私立も新しい目玉が出てきています。それに負けない公立学校の在り方というのを模索しているところです。松島中学校を見ると、7対3あるいは6対4で、6が公立、4が私立という形で、私たちの頃は、公立一本で、私立は申し訳ないけれども落ちた人とかというような感じになっていたんですが、今はもう逆転、もはや逆転するんじゃないかと。

あともう一つは、不登校とかの数が多過ぎて、通信教育も多くなっております。それに公立がどう関わっていくかとかというような形。

それから、工業科、農業科、商業科とありますが、今の宮城県では、農業をするに工業の力を借り、売るのに商業の力を借りるみたいな、トータル的な学校というか、あと起業するというか、そういうようなのもつくっていかなきゃならないんじゃないかと。

あと、イラストレーターとかあいう美術系の高校は希望しています。保護者も希望。美術系は、入りたくとも学力が到達しない学校があるんですけども、その受皿として私立と。それをもうちょっと下がった形で、北部にもあったらいいんじゃないかというようないろんな考えが出てきます。

それから、北部は田園都市、田園都市というか田園が中心になるという形になれば、それに合った科も置いておかなければならないんじゃないのと。みんな少なくなったからと全部なくしてしまったら、良くないのではないですかという形で、今は、言葉は悪いですけども、いいのも悪いのも散らばった状態になっているので、あと作業部会なんかをしながら少しずつ形をつくっていくというような流れになっています。

とにかくもう少子化がすさまじい勢いでやってきていますので、それに見合った形ということでやっております。以上です。

鈴木委員 これ、県庁の組織の担当のところに、いろいろこういうふうな問題があるのでこうあるべきだということを聞かせるというの狙いですよね、一つのね。

内海教育長 そうですね、はい。

〔金津主査〕では、続けさせていただきます。

では、生涯学習班から報告お願いいたします。

〔齋藤班長〕それでは、生涯学習班の行事報告について説明いたします。

資料のほうは4ページをご覧ください。

2月19日に第4回松島まるごと学推進委員会を文化観光交流館で開催しました。各小中学校の担当教諭と、今年度2学期までの振り返りや来年度に実施する松島まるごと学への意見、申し送り事項などを話し合いました。

続いて、同日19日ですけれども、第2回松島町地域学校協働本部会議を開催しました。地域コーディネーター2名を中心に、町内の小中高の担当教員や児童館職員、CS関係者など10名の委員と、地域学校協働活動として実施しているまつしま放課後子供教室の状況や各学校のニーズ等、情報を共有しております。また、今後の地域学校協働活動事業や次年度以降に防災キャンプを実施できないかなど、2班に分かれグループワークを話し合いました。

次に、2月25日に第3回松島町社会教育委員会議を石田沢防災センターで開催しました。今年度の社会教育事業活動報告や7月に実施しましたジュニアリーダー野外炊飯研修会の評価・検証結果の報告を行いました。また、会議の中で、宮城県社会教育委員連絡協議会から当町から1名の委員が功労者表彰を受けましたので、内海教育長より表彰状の伝達を行っております。

続きまして、行事予定について主なものを説明いたします。

あさって3月2日ですけれども、WEリーグ・マイナビ仙台レディース後期開幕戦に合わせまして、サッカーボール贈呈式とスポーツ少年団卒団式が石巻セイホクパークで開催されます。サッカーボール贈呈式では、町内の各小学校に2個ずつボールが行き渡るよう計6個のボールが寄附され、町を代表しまして内海教育長に受け取っていただきます。また、スポーツ少年団卒団式につきましては、県内7団体のスポーツ少年団が参加し、松島町からは、マリソル松島ジュニアクラブ、6年生12名が出席します。

生涯学習班の行事報告及び行事予定については以上となります。

〔金津主査〕続きまして、町史編さん室からお願いいたします。

〔森田室長〕町史編さん室の資料は5ページになります。

2月20日木曜日、町史執筆者の打ち合わせ会を会議室で行いました。こちらは、通史編ということで平成を中心としました歴史の流れのほうの冊子につきまして、執筆を予定されている5名の先生方にいらしていただいて、打

合せを行ったということになります。

続きまして、行事予定ですが、明日3月1日土曜日に松島れきし再発見講座としまして、文化観光交流館におきまして東海大学の松本先生という方をお呼びしましてエミシの話をさせていただく予定にしております。申込みは事前に30名ほどの申込みがありますので、盛況になるかなと思っております。

以上です。

〔金津主査〕続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕6ページをお開きください。

中央公民館・文化観光交流館・勤労青少年ホームの行事報告でございます。

2月8日土曜日、和菓子創作教室を文化観光交流館のほうで開催しまして、14組20名の参加がございました。

2月10日から2月17日までですけれども、勤労青少年ホームの図書室においては、蔵書点検のため1週間休館という形を取らせていただいております。今は通常どおり営業しております。

16日日曜日ですが、町民の森野外活動センターにおきまして姿勢改善レッスンということで、今年初めての取組になりますけれども、指定管理者のウィザスさんのほうで講座を実施いたしました。12名参加されたということです。

続きまして、行事予定でございます。

3月2日日曜日になります。親子料理教室ということで、こちらのほうは9組20名参加を予定しております。

3月9日の日曜日になります。本日、チラシのほうをお渡しさせていただきましたけれども、和太鼓と津軽三味線による心の復興演奏会、昨年も実施したものでございます。入場券配付ということで無料となっておりますが、おかげさまで残り僅かということになっております。もしご希望される方がいらっしゃいましたら、お早めによりしくお願いいたします。

あとは記載のとおりでございます。

以上です。

〔金津主査〕それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館等の報告についてご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

生涯学習班のほうにお伺いしたいのですが、松島まるごと学のこの委員会で出された議題であったり、どんなことを学校のほうでは感じていらっしゃるのか、お教え下さい。

齋藤班長

委員会のほうでは、先ほど佐藤委員さんもおっしゃられた森林組合の本棚作りとかそういう木工教室のほうについて、3校ばらばらでやっているのはしょうがないのですけれども、その日程調整であったりそういうのをちょっとうまくできないかといった話など、あと、7月に中学生に職業人の話というのをやりましたが、そのほうでやはり先生方からも好評だったので、来年度は1年生にもできないかなど、そういう話合いが出ております。以上です。

佐藤委員

まるごと学は本当にすばらしいものだなと私自身思っております。こういったこと、やはり学校単独ですと、なかなかそういうふうな、いろんな方とのつながりというのを企画するのもコーディネートするのもなかなか厳しいところを、やっぱり生涯学習班さんのところでいただいていることがとても助かると思います。先生方から出された、よりよい方向といえますか、そういったところはまたご検討いただきまして、さらにパワーアップするまるごと学というところでもよろしくお願いいたします。

(2) 教育長報告

〔金津主査〕続けさせていただきます。

では、(2) 教育長報告について、内海教育長、お願いします。

〔内海教育長〕それでは、私のほうから教育長資料ということで差し上げております。昨日、松島第五小学校の学校運営協議会に行った資料の後半の部分をお持ちしました。

これで、松島第五小学校は来年から複式学級が2つになります。2つということは、4つの学級が1つずつになると。だから、例えば分かりやすく言えば、1・2年生で1つ、3・4年生で1つ、あと5、6年生と、だから4つしかクラスがなくなるということになります。資料に黄色で着色しておきましたが、1年生が6名、7年度です、来年の話です。2年生が6名、3年生が9名、4年生が7名、5年生が6名、6年生が11名、すぎのこ、特別支援学級が2名ということで、全部で47名。去年が52名だったのが47名ということで、5人減っているという形になります。

それで、今度の1年生の内訳というと、下に6名と書いているんですが、第五幼稚園からは2名いらっしゃいます。

それから、こども園からは3名来ます。それから、町外幼稚園1名というので、全部で6名。この町外幼稚園というのが、小規模特認校制度で松島第五小学校に入りたいということで、ご理解いただいた保護者のお子さんが1年生に入ってきます。この子、男の子です。この子が入学しなければ、来年の1年生は男の子1人の学級だったということになりますので、外から男の子が1人入ったということで、学校も大変喜んでおり、男の子が2人になって6名で授業が展開していくということで、うれしく思っているようでございます。

それで、複式学級については、今回どこどこを複式とするかということ、3・4年だそうですね。3・4年を複式として、それでもう一つは、加配というのを県からもらえるので、難しい話ですけれども、複式を解消できますよ、1人あげますからということで、1、2年生が加配で単式、そして3・4年生が複式で、5、6年生が単式という形になります。2・3年生で複式という話もあったんですが、2年生から3年生になるとカリキュラムが全く別なものになっていきます。生活科ということで社会と理科がない世界から、3年生になると社会と理科がある世界に入っていきますし、さらに算数的なことも難しくなってくると。とするならば、3・4年生をまとめたほうがいいのではないかと、これも苦慮したみたいです。そして、できるだけ単式の授業が行えるように、教頭先生もクラスを1つ入ってみたり、合体（ごうたい）、例えば5・6年生で合体をやっているとき、1人3・4年生に入ってみたり。合体というのは合同体とやっているとき。それから、1年生の先生が早く終わるので、その分ここに参入していただくということで、できるだけ単式学級でやっていくということを計画しておるそうですね。しかも、先進校というか、先にこういう複式学級になっていったところについては、視察に行ってビデオに撮って、そして戻って勉強会をしながら、どういう授業が適切なのかということでやっていきたいということで、昨日、校長からお話がありました。

どうしても複式になるとマイナスイメージが付きますが、実は私も荻浜で複式学級を経験しています。それはもっとすごくて、2・3、4・5、6年生という、これは加配がつかない、完璧な複式なんですけれども、学力はすごく高かったです。そこに、ある保護者がいて、俺は複式で育ったんだという保護者がいるのですけれども、上学年の話も聞けるので上学年の内容もすっかり理解できて、上学年になったときには先に予習したような感覚になるというような、そういうようなメリットがあります。ただ、いろんな面で、体育の授業とか活動するときに、これじゃ足りないよね人数、どうしてもね、試合もできないよねといった場合には、いろいろ先生方が協力したり高学年が入ったりするという形でやっていきたいというふうな形になります。今後、これはほぼ変わらないでこのような形でいくということで。

それから、今年が150周年ということで、大々的にやると、地域挙げてやるということでした。

鈴木先生がおっしゃったように、高校の話で触れてもらったように、子どもの数が激減しています。私が一小的校長になったときは330人でした。今、20人減です。310人です。それから、二小なんかも今130人ぐらいしかいません。それから、五小はさっき言ったように52人から47人。今後増えるような見込みはなくて、第五幼稚園の3歳児は入園希望が1人だけということになっています。ですから、いろんな面でうまくやっっていけないと困っちゃうなと思いつつながら。ただ、その学校運営協議会の委員さんが授業を見学しました。私見てもやっぱりレベルは高いです、松五小は。だから、そういう意味ではぜひ存続させていかなきゃいけない反面、何年もつわけじゃないので、片方では少し別な感じを、再編とかも視野に入れていけると、そのとき、何も無いときに何も代案考えていませんとなってくるわけにはいけないので、両方で何かこううまくやっていきたいなどは思っているところでございます。

これを一応教育委員さんのほうにもお知らせしておいて、今のところこういう形で来年いくということをご理解ください。

それから、中学校も数が減ってきて、1年生は3学級ですが、2年生2学級、3年生2学級。私がいた頃は7学級ありましたから、そういう時代になりつつあるという。当然のように、また、部活動も存続できかねるということで、それも少しずつ軽減するような形で考えていかなきゃいけないということですので、そういうような時代になって。うちだけの問題じゃなくて、隣の町とか、特に北の町なんかは物すごい勢いで再編が始まっていますので、気仙沼とかの話では、そういうような時代になってきたと。

あと、昨日今日あたりのテレビでも出生率が過去最低とかと、七十何万人とかと書いていましたよね。その分、お亡くなりになるのは百何十万人とかと書いていましたので、こちら辺の数字がね、いろいろ。その中でどうやって教育を進めていくかというふうなことも考えていかなければならないということでご理解ください。

2ページをご覧ください。これは楽しいお話です。

五小のほうで、お弁当の日ということでHappy Lunch Timeというのをやっているのだそうですね。子どもたちが自分で食材を調理してお弁当を詰めるというものでございます。なかなか面白くて、「きゅうりは1日前からつけておこうとおもいました。お弁当のバランスやいろいろにも気を付けて作りたいとおもいました」とか、子どもなり

にいろいろな感想があつて。

去年の講演の中で、お弁当を作らせるのって非常に大切なことなんですよというような指摘がありました。それは、その指摘があつたからじゃなくて、これは歴史あつてしばらく前からずっと続いていて本当にいいなと思つております。

以上です。

〔金津主査〕ありがとうございます。

ただいまの教育長報告につきまして、ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

では、続けさせていただきます。

5. 議事

議案第13号 令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について

〔金津主査〕続きまして、5番、議事に移ります。

議事は、内海教育長の進行の下、行います。それでは、よろしく願いいたします。

〔内海教育長〕続きまして、議案第13号、令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）についてを議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。

〔蜂谷教育次長兼課長〕それでは、9ページをご覧いただきたいと思います。

議案を朗読させていただきます。

議案第13号 令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について。

このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。

令和7年2月28日提出。松島町教育委員会 教育長 内海俊行。

詳細につきまして、私のほうから説明させていただきます。

本日お配りしている横型の令和6年度補正予算の資料をご覧いただきたいと思います。

資料後ろのほうに歳出補正予算の3ページありますが、こちらをご覧いただきたいと思います。

10款教育費1項教育総務費から5ページの6項幼稚園費まで、説明欄にありますように、今回の補正につきましては、人件費と委員報酬などを実績に基づきまして事業を精算し、不用額を減額補正しているものとなります。

補正予算のご説明につきましては、簡単ですが、以上となります。

〔内海教育長〕よろしいですか。場所分かりましたか。3ページ。

〔蜂谷教育次長兼課長〕3ページから6ページですね。

大体毎年3月になると、事業の不用額というものを予算額から減額させていただいて、不用額を幾らか圧縮させるような形での、教育委員会だけではないんですが、町全体の予算もそういった形としてやっているということです。

〔内海教育長〕そうだね。不用額というとなかなか使わなかったお金みたいなね。予算は立てただけど使わなかった、余つたと、そういうお金を戻すという形になっています。よろしいですか。

それでは、質疑ございませんか。（「なし」の声あり）

なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第13号について採決をします。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。（挙手全員）

採決の結果、議案第13号については賛成全員で可決されました。ありがとうございます。

議案第14号 令和7年度松島町一般会計予算（教育委員会関係分）について

〔内海教育長〕続きまして、議案第14号、令和7年度松島町一般会計予算（教育委員会関係分）についてを議題とします。

事務局から提案の理由を求めます。

〔蜂谷教育次長兼課長〕それでは、11ページをご覧いただきたいと思います。

議案を朗読させていただきます。

議案第14号 令和7年度松島町一般会計予算（教育委員会関係分）について。

このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。

令和7年2月28日提出。松島町教育委員会 教育長 内海俊行。

詳細につきましては、各担当よりご説明申し上げます。

〔松村班長〕 それでは、学校教育班分についてご説明いたします。

資料につきましては、先ほどの補正予算の次に多分配っております、こちらの令和7年度松島町一般会計予算、こちらと、あとその次に右肩に資料と記載されております縦判の資料になります。この2種類で説明させていただきますが、本日の説明では主にこちらの縦判のほうを使いまして中身のほうを説明させていただきます。

それでは、学校教育班分についてでございますが、学校教育の充実、幼稚園教育の充実としまして予算のほうを計上しております。

まず、10款1項教育総務費につきましては、主に教育委員の皆様や事務局職員の人件費、事務局運営に係る事務経費となっております、1億579万円を計上しております。

次に、10款2項小学校費及び3項中学校費につきましては、小中学校の維持管理経費や教育教材費、低所得者世帯への扶助費に係る経費となり、小学校費は1億1,674万2,000円、中学校費は6,675万7,000円を計上しております。

10款6項の幼稚園費につきましては、職員人件費、各幼稚園の維持管理経費、幼保無償化に係る経費となりまして、6,982万1,000円を計上しております。

それでは、その下に書いております、1. 小・中学校関係の主な取組をご説明いたします。

1) 学力向上施策としまして、ALT2名を引き続き雇用してまいります。また、ICT教育の充実といたしまして、ICT支援員を引き続き配置し、児童生徒への操作支援や教員への授業教材作成支援を行ってまいります。

2) 学校施設の充実としましては、第二小学校及び第五小学校体育館の床研磨及びウレタン等塗布、中学校体育館照明のLED化工事、中学校の自動火災報知設備受信機更新工事を計画しております。

3) 心身ともに健全な児童生徒の育成としましては、心のケア・不登校対策事業として引き続きスクールソーシャルワーカーを配置しますとともに、心のケアハウス事業として引き続き心のケアハウス特別教室を開設してまいります。

2. 幼稚園関係につきましては、予算に直接的に関係はしませんが、様々な体験活動をさせていく計画となっております。

学校教育班分は以上となります。

〔熊谷所長〕 続きまして、学校給食センターの一般会計予算について説明させていただきます。

同じく資料の下段のほうをご覧ください。

1番、安全安心な給食の提供につきましては、共同調理場の環境整備並びに調理及び運搬等の衛生管理の徹底に関しまして、来年度から5年間、学校給食調理等業務委託を現在と同じ一富士フードサービスに請け負っていただくことになりましたので、これまでと同じように、継続しまして月1回の打合せを行って指導や意見交換しながら、適切な環境整備や衛生管理の徹底を行ってまいります。

次のページをお開きください。

2番目の食育指導の推進につきましては、栄養教諭による食育指導を、各幼小中学校に年1回以上訪問いたしまして食に関する指導等を積極的に行い、充実を図ってまいります。また、各学校でのお昼の校内放送で給食の献立に関する情報を流してもらうための資料を提供したり、毎月の予定献立表でも各家庭での食育に役立つ情報を掲載することで食育推進を図ってまいります。

最後、3番ですが、地場産食材の活用の推進につきましては、松島町内産を含め、野菜を中心に宮城県内産食材を積極的にメニューに取り入れ、6月の食育月間や1月末の全国学校給食週間には、郷土料理や地場産物をより多く活用した献立を提供できるよう努めてまいります。

予算としましては、このほかにも施設の維持管理費や運営審議会の経費等を計上しており、総額としましては1億2,944万6,000円となっております。

以上となります。

〔齋藤班長〕 続きまして、生涯学習班のほうの説明をさせていただきます。

生涯学習班のほうも縦判のものを使って説明させていただきます。

給食センターの次に、2ページ、生涯学習班となっております。

ここの予算科目につきましては、8款5項3目公園管理費から10款5項2目の海洋センター費までの5つの費目となります。予算ごとに概要を説明させていただきます。

8款5項3目公園管理費、予算額7,264万2,000円につきましては、運動公園及び温水プール美遊の管理運営経費を予算計上しております。主な予算は両施設の指定管理料であり、運動公園が1,598万3,000円、温水プールが5,412万6,000円を計上しております。

次に、10款4項1目社会教育総務費です。予算額3,666万5,000円につきましては、職員4名分の人件費に加え、主

な予算は、地域学校協働活動事業としまして実施する松島まるごと学やまつしま放課後子供教室に係る経費を予算計上しております。ほかには、青少年健全育成松島町民会議のほか、社会教育7団体への活動補助金を計上しております。

次に、10款4項3目文化財保護費2,184万5,000円につきましては、職員2名分の人件費に加え、主な予算は、文化財関係施設の維持管理費としまして、西の浜貝塚公園、元禄潜穴、品井沼干拓資料館の維持管理費を計上しております。

次に、10款5項1目保健体育総務費、予算額1,335万円につきましては、職員1名分の人件費に加え、主な予算は町民グラウンドの指定管理料となっております。また、スポーツ振興やスポーツ少年団の育成等を目的とした松島町スポーツ協会補助金290万円を計上しております。

最後に、10款5項2目海洋センター費、予算額1,063万7,000円につきましては、B&G海洋センターに係る管理運営経費を予算計上しております。主な予算としましては、指定管理料1,017万2,000円を計上しております。

生涯学習班の令和7年度当初予算の説明は以上となります。

〔森田室長〕町史編さん室の予算については、10款4項6目町史編纂費として665万5,000円を計上しております。

内容としましては、町制100周年記念事業としての新しい町史作成ということで、来年度は、「通史編3」、先ほど打ち合わせ会を、行事のほうを説明しましたが、こちらの執筆者の方に実際に原稿を依頼して校正するところまで進めたいと考えております。それにプラスしまして、今年度同様、会計年度職員の事務補助としての報酬と、あとは、調査が継続して行われますので、調査員に対する謝礼等を計上しております。

以上です。

〔赤間館長〕資料の3ページになります。

中央公民館の所管となっております各施設の予算のほうについて説明させていただきます。

中央公民館のほうは、勤労青少年ホーム、文化観光交流館、町民の森、地域交流センター、各施設の運営並びに施設の維持管理に係る経費となっております。いずれも昨年度と比較しまして増額となっているところでございます。

勤労青少年ホーム管理運営費につきましては、大きくは勤労青少年ホームの運営管理（窓口等業務委託料）が主なものとなっております。令和7年度から5年間、更新ということで令和12年3月まで、今業務委託をしているところになるかどうかちょっとまだ分からないんですけども、一応維持管理に要する経費として大きくなっております。

続きまして、文化観光交流館の施設運営・管理維持費につきましても、今年の10月から5年6か月、令和7年の10月1日から令和12年の3月までの5年6か月ということで指定管理を新たに更新するタイミングとなっておりますので、予算が増額となっているところでございます。

続きまして、分館活動を通じたコミュニティの推進というところでは、各12分館への補助金の交付、さらに分館と共同でやっておりますふれあいスポーツ大会の実施に係る経費等を計上しているところでございます。

芸術文化活動の充実につきましては、今年も、松島ふれあいコンサート、文化観光交流まつり、さらには公民館主催の教室・講座、二十歳を祝う会、こちらのほうの関係経費のほうを計上しているところでございます。

次に、町民の森の維持経費になりますけれども、こちらも令和7年4月から令和12年3月までの5年間で指定管理の更新の時期となっておりますので、予算が増額となっているところでございます。

以上でございます。

〔内海教育長〕ありがとうございました。

質疑に入ります。質疑ございませんか。

(質疑)

小澤委員

この3ページの資料の2ページの真ん中の2の1)で文化財関係施設維持管理経費387万5,000円と書いてありますけれども、たまたまこちらの令和7年度の資料のほうの30ページ、下から3項目、委託料で西の浜、元禄潜穴で402万となっていて、これはどういうふうに見たらいいのか。この402万のほうは、30ページのほうは「委託料他」と書いてあるので、恐らくこの委託料他に含まれている何かを除いたのがこちらの3ページの資料の2ページの387万5,000円なのかという、そこが……。

齋藤班長

小澤委員さんをご想像のとおりなんですけれども、ここは、予算書のほうは委託料のほうで4026になっていますけれども、これに関して、文化財の施設維持管理費だけじゃなくて、そのほかの委託料、看板作製とかそういったものが入っていますので、数字的には4026で横判のほうで

大きくなりまして、こちらの縦判のほうにつきましては事務事業ごとに分けているので、あくまで施設の維持管理費のみの計上となっております。なので、387万5,000円とちょっと小さくなっています。

内海教育長 よろしいですか。維持管理費とあと、看板以外も入って4026になっているということで、よろしいですか。

鈴木委員 今、歳出関係のご説明が主だと思うんですが、一般会計の令和7年度の全体のほうで歳入関係もちらっと眺めていたんですが、気になったのが14ページの給食関係。ここ、歳入がトータルで1,000万くらい前年に比べて大きくなっていると。これをずらっと眺めていて、今、給食大変ですよ、米もこんな上がるとか。これ家庭からですよ。家庭からの給食費を頂いているわけなんでしょうけれども、小学校の子どもから幼稚園、保育所等々。これ今までと同じくらい、1校当たりというか1人当たりのあれて同じくらいにしているんですか。いわゆる前年度と……、順当、1人当たりのもらっている額というのは変化なしでいいのかなと。ここ上がっているのは変化しているのかなというのをちょっと教えて。

熊谷所長 給食のそれぞれの単価は変わってはいます。あとその年によって、あと学校の行事によって、学校ごとに回数の若干上がったり下がったりとかというのはございまして、コロナの時期とかに若干少なくなったところから、今、年間の回数はより多くは、なるべく給食を出すように学校側から要望が……

鈴木委員 そうすると、これ回数によってこの。

熊谷所長 増えるところもあります。

鈴木委員 これは歳出でなく歳入ですけども、これは、町の予算、100%充てているんじゃないですよ。

熊谷所長 そちらから材料費のほうには充当というか、充てている形になります。賄材料費の分の保護者負担ということで。

鈴木委員 保護者負担ですね。保護者負担には変化ないと見ていいんですか。

熊谷所長 若干の、年間の回数によって増えたり減ったりしますけれども……

鈴木委員 回数で決めるということにしているんだ。

熊谷所長 単価としては変わっていないです。

鈴木委員 変わっていないということで。

熊谷所長 はい、1食当たりの単価は変わっていないです。

鈴木委員 保護者から何かその辺の懸念とか疑問点とか質問というのは全く今までないですね。

熊谷所長 ないです。

鈴木委員 そこがね、今非常に、物すごいですね、物価というか食品関係。米だけじゃなくて。これへの対応というのをよくやれるなというかね。すごい値上がりですから、そこについてちょっと、多分、家庭、保護者も非常に懸念、心配されているんじゃないかなと思ったのでちょっと質問しました。

内海教育長 ありがとうございます。さっきの五小のようにHappy Lunch Timeなんかなくなってくると給食1回減というふうになるので、学校の行事によっては数がばらばらになってくるということになってきますので。ありがとうございます。

〔内海教育長〕 それでは、他にございませんか。

なしということなので、質疑なしと認めます。

それでは、議案第14号について採決します。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。（挙手全員）

採決の結果、議案第14号については全員賛成で可決されました。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

6. 協議事項

(1) 令和7年3月臨時会について

日程案：令和7年3月19日（水）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

(2) 令和7年3月定例会について

日程案：令和7年3月19日（水）午前9時45分 松島町役場3階 301会議室

(3) 令和7年度教育委員会（定例会・臨時会）開催予定について
〔金津主査〕 それでは、次第の6番、協議事項に移ります。

(1) 令和7年3月臨時会、(2) 令和7年3月定例会について、日程案としまして、3月19日水曜日、臨時会を午前9時30分から役場3階301会議室で、定例会を同日午前9時45分から同じ301会議室で予定しております。臨時会につきましては、教育委員会職員の人事案件となっております。この日程でよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）よろしく願いいたします。

続きまして、(3) 令和7年度教育委員会（定例会・臨時会）開催予定について、机上のほうにこちらの予定表を置かせていただきました。日程は令和7年度の定例会も基本的に毎月最終金曜日の9時30分開会を予定しております。どうぞよろしく願いいたします。

7. その他

(1) 松島町教職員離任式について

日程案：令和7年3月28日（金）午後2時00分 松島町役場3階 大会議室

(2) 松島町教職員宣誓式について

日程案：令和7年4月2日（水）午後2時00分 松島町役場3階 大会議室

〔金津主査〕 続きまして、7番、その他に移ります。

(1) 松島町教職員離任式について、日程としまして、3月28日金曜日午後2時から役場3階大会議室で開催を予定しております。

(2) 松島町教職員宣誓式について、こちらは4月2日水曜日午後2時から同じ3階大会議室で予定しております。

8. 閉会 午前10時30分

〔金津主査〕 それでは、以上となりますので、閉会のほうに移らせていただきたいと思います。

〔鈴木委員〕 いろいろ今日はどうもありがとうございました。

非常に町の教育、順調に私はいっているのかなと本当に思っております。皆さんのおかげであります。感謝しております。ますます、今日、来年度事業についても計画を伺いまして、ひとつよろしく願いたいなと思っております。

今日はご苦労さまでした。ありがとうございます。

〔金津主査〕 以上をもちまして閉会となります。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和7年3月19日

委 員

委 員